

令和2年度 新人看護職員研修事業

研修 No.841 【実地指導者研修】3日間コース（オンライン研修）

【実地指導者の定義】

新人看護職員に対して、臨床実践に関する実地指導、評価等を行う者

（出典：新人看護職員研修ガイドライン 改訂版 平成26年2月厚生労働省）

1. 目的

新人看護職員に対して、臨床実践に関する実地指導、評価等を行うにあたり、教育的指導ができることを目指す

2. 研修目標

- 1) 新人看護職員の職場への適応状況を把握し、新人看護職員へ基本的な看護技術の指導および精神的支援ができる
- 2) 施設の新人看護職員研修計画に沿って、教育担当者、部署管理者とともに部署における新人看護職員研修の個別プログラム立案、実施及び評価ができる

3. 研修日時

令和3年1月19日（火）～令和3年2月6日（土）の期間のうち3日間

4. 受講場所 インターネットに安定して接続できる環境で受講をして下さい

5. 受講要件

- 1) 実地指導者の役割にある者、又はその任に当たる予定の者
- 2) 全日程受講可能な者

6. 受講料 6,600円（税込み） ※会員・会員外共に

7. 申込方法 京都府看護協会継続教育冊子参照 WEBまたは紙面申込

8. 申込期間 令和2年10月1日（木）～7日（水）

9. 定員 40名

10. 修了証 原則 全日程を受講したものは「修了証」を発行する

11. プログラム 別紙参照

※全日程 ZOOM によるライブ配信になります。

開催日	開催日数	研修項目と内容	講師
令和3年 1月19日 (火) 10:00～ 12:30 ZOOMによるライブ配信	0.5	新人看護職員研修ガイドラインの考え方 ・新人看護職員研修の概要 ・新人看護職員研修ガイドラインの考え方や施策の動向 ・継続教育、キャリア形成の考え方 ・新人看護職員の社会化 ・研修責任者の役割と倫理 新人の特徴	京都大学大学院医学研究科 人間健康科学系専攻 臨床看護学講座 生活習慣病看護学分野 研究員 内藤知佐子
		部署における新人看護職員を教育する体制づくり ・新人看護職員を育てる組織風土づくり ・研修担当者・教育担当者の役割 ・部署管理者との連携 ・現場における実地指導者の役割と教育の実際	
13:30～ 16:00 ZOOMによるライブ配信	0.5	教育と教育方法の実際 ・成人学習者の特徴と教育方法	京都教育大学 教授 相澤 伸幸
令和3年 1月29日 (金) 10:00～ 12:30 ZOOMによるライブ配信	0.5	新人看護職員のメンタルサポート (産業医の立場から)	医療法人同仁会(社団) 介護事業部 事業部長統括医師 西村 幸秀
		新人看護職員のメンタルサポート (看護師の立場から) ・新人看護師を支援するコミュニケーション ・コーチング・カウンセリングスキル	京都第二赤十字病院 リエゾン精神看護専門看護師 黒川 友美子
令和3年 2月6日(土) 10:00～ 16:00 ZOOMによるライブ配信	1	新人看護師の現状と指導方法の理解と実際 ・基礎教育における臨床能力の習得状況 ・看護技術の指導方法 ・看護技術の評価方法 【演習含む】	京都府立医科大学医学部看護学 教授 吾妻 知美 京都府立医科大学附属病院 副看護部長 松尾 恵美 看護師長 鮫島 みつえ
令和3年 9月予定	1	※別途研修の申込必要 フォローアップ研修 ・リフレクション ・実践報告	京都府立医科大学医学部看護学科 教授 吾妻 知美 京都府立医科大学附属病院 副看護部長 松尾 恵美 看護師長 鮫島みつえ